

## 1 天気と情報①天気の変化（指導時期4～5月・9時間）

★：その学年で特に育成を目指すべき問題解決の力を意識した内容です。

◆：その時間で学習する活動内容です。

単元の目標

雲の量や動きに着目して、それらと天気の変化とを関係付けて、天気の変化の仕方を調べる活動を通して、それらについての理解を図り、観察などに関する技能を身に付けるとともに、主に予想や仮説を基に、解決の方法を発想する力や主体的に問題解決しようとする態度を養うことができるようにする。

●天気の変化は、雲の量や動きと関係があること。

●天気の変化は、映像などの気象情報を用いて予想できること。

●天気の変化の仕方について追究する中で、天気の変化の仕方と雲の量や動きとの関係について予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現すること。

小単元	時	学習内容	観点別評価規準例
1 天気と雲	1	○天気の変化を見て、気付いたことを話し合う。	<b>【態度】</b> 天気の変化の仕方についての事物・現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 〈行動観察・発言分析・記述分析〉
	2 3 4	○天気は、雲の様子とどのような関係があるかを調べる方法について、計画を立てる。 ★ 計画 ○雲の様子と天気の変化の関係を調べる。 ◆ 観察 ○深めよう「いろいろな雲を調べてみよう！」を行う。	<b>【思・判・表】</b> 天気の変化の仕方について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。 〈発言分析・記述分析〉 <hr/> <b>【知・技】</b> 天気の変化の仕方について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。 〈行動観察・記録分析〉

			<p><b>【知・技】</b>          天気の変化は、雲の量や動きと関係があることを理解している。          〈発言分析・記述分析〉</p>
2 天気の変化	5	<p>○天気はどのように変わっていくかを調べる方法について、計画を立てる。</p> <p>★ 計画</p> <p>○気象情報と天気の変化の関係を調べる。</p> <p>◆ 調べる</p>	<p><b>【思・判・表】</b>          天気の変化の仕方について見いだした問題について、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。          〈発言分析・記述分析〉</p>
	6		<p><b>【知・技】</b>          天気の変化は、映像などの気象情報を用いて予想できることを理解している。          〈発言分析・記録分析〉</p>
	7		
	8	<p>○深めよう「明日の天気を予想してみよう!」を行う。</p>	<p><b>【態度】</b>          天気の変化の仕方について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。          〈行動観察・発言分析・記述分析〉</p>
	9	<p>◎「確かめよう」、「学んだことを生かそう」を行う。</p>	

**【準備物】**

雲や天気に関する資料、観察カード、タブレット、クリップ付きボード、新聞などの気象情報（雲画像、雨量情報、風向・風速情報など）、方位磁針